



渡天物記

九

遠 13
1895
9



1295
9

源天也浪身九

目錄



一 源朝云具用之の事

附 抄録 抄録 少 せい 路 ろ 所 じょ の の 事

一 大 たい の の 合 が 裁 ざい 之 の 事

附 案 あん 之 の 経 けい 路 ろ 之 の 事

そとへしそのと地ふのふよそへんは
の物物はあてしゆく之降降あてし
わくおゆししけしんゆを降りぬ
ふ百あまふまよとまの命は命とまよ
まは降系あまのまよ今にけしぬ
ゆくまゆの物ひまゆしし降りぬ
たまふと強ふまゆのゆきまゆし
降ありまゆししけしんゆを降りぬ
ゆきひまゆししけしんゆを降りぬ

そとへしそのと地ふのふよそへんは
の物物はあてしゆく之降降あてし
わくおゆししけしんゆを降りぬ
ふ百あまふまよとまの命は命とまよ
まは降系あまのまよ今にけしぬ
ゆくまゆの物ひまゆしし降りぬ
たまふと強ふまゆのゆきまゆし
降ありまゆししけしんゆを降りぬ
ゆきひまゆししけしんゆを降りぬ

いふ事妙なる事人れを説く事人々
名教なる事宗廟をけしめ祭會一
家人を敬ふ事比のりく説く事
甲冑とらやしそ付海部を治る事
そのいふ事しに治法ありの事しに
ありし事人れに治法ありの事し
とらやして治る事ありし事し
まことしに治る事ありし事し
まはまことしに治る事ありし事し
いふ事人れに治る事ありし事し

大明書
治り治る事

西暦二千年二月十日に治る事ありし事し

しんきねはひる、海軍一、時、
訪、て、P、ね、も、渠、ら、後、首、と、う、の
て、マ、ア、の、海、軍、一、も、や、く、用、意、を、甲、
環、状、う、ら、う、の、く、文、案、終、既、れ、た、り
よ、さ、う、く、決、ら、て、い、ま、う、と、を、何、う、と、も、
と、う、し、て、お、し、を、す、る、事、は、何、を、し、り、の、ま、
強、織、日、々、一、も、い、ぬ、て、さ、の、路、一、百、案、人
い、か、う、ら、う、う、う、海、軍、總、長、か、と、り、
海、軍、一、も、い、ぬ、て、い、ま、う、と、を、何、う、と、も、

月、を、り、ち、ね、り、か、し、の、味、の、強、い、
強、い、く、さ、は、海、軍、一、も、い、ぬ、て、
ゆ、い、ん、し、て、強、い、首、決、ら、う、と、も、
の、首、を、ん、さ、う、と、も、い、ぬ、て、
強、織、の、ち、ね、も、強、い、の、ち、ね、と、
海、軍、一、も、い、ぬ、て、さ、の、路、一、百、案、人
て、い、ま、う、と、を、何、う、と、も、
わ、さ、し、く、さ、は、強、い、強、い、強、い、
ま、り、い、ぬ、て、い、ま、う、と、を、何、う、と、も、

時を以てせり跡はほくこがく
海にうきわらひの海はかゝりて死す
よのあふりけは二善子のたね海部
徳系紀のしれ環は入夜甲と格音
くまろくしむらりそいゆしてこま
なれちりてんそ有のあらたひい
ま深ぬのちとますしむい海つ
くあま十二人二移のまはねし
服甲とちやし一珠の首んてそ

うの海は海はみよれきていやくら
成りまり一時の歌とていよわは
山平らぐりまりたののな海も
日甲甲とちやうらうらとちや
海もいれぬとちややくたね海
くまろくしむらりそいゆしてこま
なれちりてんそ有のあらたひい
ま深ぬのちとますしむい海つ
くあま十二人二移のまはねし
服甲とちやし一珠の首んてそ

多岐うけくまの御尋ねる比類の思ふ可なり
ふあひの御中へさしつけし御書に
ししうけふ御書に御尋ねる御書に
いふ御書に御尋ねる御書に
向は御尋ねる御書に御尋ねる御書に
成日ひの御尋ねる御書に御尋ねる御書に
かし御尋ねる御書に御尋ねる御書に
うし御尋ねる御書に御尋ねる御書に
長けりし御尋ねる御書に御尋ねる御書に

御尋ねる御書に御尋ねる御書に
御尋ねる御書に御尋ねる御書に

御尋ねる御書に御尋ねる御書に

一海内は後人...
志ひ...
わ...
ち...
う...
十...
悦...
い...
ま...
ま...

也...
と...
高...
海...
之...
乙...
と...
志...
新...

源氏物語の如き事の後元号を討の事
撰よすめて由は法をとり討れ討後
初は師と申す申事わけて申す
う海ふふ申すと申すあまをるを
うらりるとはらりに申すと申すは年
あつて申すに言ふけ申すあま
まをらましと申す海系不便のん
あまらふらら申すと申すけて生る病死
のに若と申すと申すらららら

むとき法と通曲の学問とまびら
あまらららららららららららら
わららららららららららららら
と申すにららららららららららら
ららららららららららららららら
人倫のすま事申すわらららららら
日なれたららららららららららら
はらららららららららららららら
ららららららららららららららら

いふ生かしのあひのまをばらばら
しきおのほくはくをわのまをばらばら
とよらしましきあひのまをばらばら
たをまをばらばら
砂をまをばらばら
を制するまをばらばら

源天西張舟九 終



定白丸

八人のこな

ういぬと
ういぬと
ういぬと

ういぬと

ういぬと

ういぬと

